

コース名	高度ソフトウェアエンジニアコース		
講座名	情報教育支援士講座		
科目名	情報倫理		
必修・選択	必修	単位	2
概要・目的	高度情報社会における情報の恩恵(光)と問題(影)について、事例を示しながら解説する。また、その情報社会の光と影について適切に対応する知識や技術、態度を習得するための演習を行う。情報倫理に関する事象について理解したうえで、起こりうる問題に対応する知識や技術、態度を修得することを目的とする。キーワード：情報倫理、情報モラル、情報社会の光と影		
到達目標	情報社会の光と影について適切に対応する知識を習得し、説明することができる。情報社会の光と影について適切に対応する技術を理解し、適切に利用するための説明ができる。		
授業方法	講義＋演習	実施形態	遠隔非同期
評価方法	授業の中での演習課題や小課題に加え、最終課題について総合的に評価する。		
授業項目	1	ガイダンス（情報社会における倫理の考え方）	
	2	情報社会の変化と課題	
	3	情報社会関連法（個人情報など）	
	4	情報社会関連法（知的財産など）	
	5	情報社会における生活の変化	
	6	情報社会における商取引の変化	
	7	情報社会における教育・文化の変化	
	8	情報社会におけるコミュニケーションの変化	
	9	情報社会における犯罪	
	10	情報社会におけるセキュリティ対策	
	11	メディアリテラシーの概要	
	12	メディアリテラシーについての分析演習	
	13	メディアリテラシーについての分析作業の成果発表	
	14	情報社会における学校の役割	
	15	情報社会における情報モラル教育	
使用教材	インターネットの光と影Ver.7（第7版）		
特記事項	質問対応を遠隔同期（Zoomを利用）で実施する（希望制）		